

【短報】アラメエンマムシを大阪府淀川で冬季に採集

アラメエンマムシ *Zabromorphus punctulatus* (Wiedemann) は記録が少ない種であるが、茨城県(金子, 2012), 埼玉県(釣巻, 2006), 愛知県(愛知県, 2009, 河路, 2010, Ohara, 1994), 三重県(乙部, 2015), 兵庫県(楠井, 1992), 大阪府(Ohara, 1994), 奈良県(塚本他, 2017), 岡山県(高橋, 1997), 島根県(林, 2018), 山口県(山口県, 2002), 福岡県(丸山, 2008, 小旗, 2013), 長崎県(楠井, 1998, 宇都宮, 2010)からの記録を見出した。また, 林(2018)によると, 上記の記録以外に栃木県, 岐阜県および高知県でも記録されているが, 採集時期は5月~10月にかけてであり, 冬季の採集記録はなかった。

今回, 大阪府高槻市の淀川河川敷において越冬中の本種を採集したので記録しておく。

なお, 上記の記録のうち楠井(1992)で記録している大阪空港の個体と Ohara (1994) で記録している大阪空港の個体については, 採集データが同一であることから, 楠井(1992)の個体と Ohara (1994) の個体は同一であると判断できる。そこで, 採集者である楠井氏に採集場所の確認を行ったところ, 兵庫県伊丹市大阪空港であるとの回答をいただいた。データが混乱した経緯は不明であるが, 今後の混乱を避けるため



図1. アラメエンマムシ。



図2. 塵芥下で越冬中の個体。

に, Ohara (1994) の記録を「兵庫県伊丹市大阪空港」に訂正しておきたい。

1ex., 大阪府高槻市大塚 淀川左岸河川敷, 31. XII. 2017. 北山健司採集; 2exs., 同所, 4. I. 2018. 北山健司採集; 4exs., 同所, 21. I. 2018. 北山健司, 齋藤琢巳採集; 9exs., 同所, 12. II. 2018. 北山健司, 齋藤琢巳採集; 12exs., 同所. 18. II. 2018. 北山健司, 齋藤琢巳採集。

本種を採集した場所は国営淀川河川公園三矢地区に隣接した河原で, 一部に小規模なセンダンやヤナギ類・エノキなどの樹林が存在するものの, 大部分は芝地やオギなどが生育する開放的な環境である。

今回報告するすべての個体は, 2017年10月に近畿地方を通過した台風21号による増水によって低水路護岸に堆積した塵芥下および朽木より得た。これら採集個体のうち, 2017年12月31日の1個体, 2018年1月4日の2個体, および2018年1月21日の4個体のうち2個体はヤナギ類と考えられる朽木中で越冬していた個体であった。また, 2018年1月21日の4個体のうち2個体, 2018年2月12日の9個体および2018年2月18日の12個体は低水路護岸の上に堆積した塵芥下より見出した。

最後に, 文献の提供および採集に同行し採集データの公表と写真の使用を快諾していただいた齋藤琢巳氏, 大阪空港の記録について詳細にご教示いただいた楠井善久氏, 本文をまとめるにあたって貴重なご意見と文献の提供をいただいた矢田直樹氏, 本種に関する記録をご教示いただいた森正人氏および愛媛大学の吉富博之博士, 貴重な文献を提供していただいた下野誠之氏および宇都宮靖博氏にお礼申し上げる。

引用文献

愛知県, 2009. アラメエンマムシ. レッドデータブックあいち 2009 - 動物編 -, 338.



図3. 朽木で越冬中の個体(齋藤氏提供)。



図4. 本種が越冬していた塵芥.



図6. 本種を採集した環境.



図5. 本種が越冬していた朽木.

- 金子道夫, 2012. アラメエンマムシを茨城県つくば市で採集. 月刊むし, (500): 52-53.
 河路掛吾, 2010. アラメエンマムシを尾張旭市で採集. 佳香蝶, 62(241): 10.
 小旗裕樹, 2013. 福岡県福岡市におけるアラメエンマムシの記録. 月刊むし, (505): 52.
 楠井善久, 1992. アラメエンマムシの採集記録. 月刊むし, (253): 39.
 楠井善久, 1998. アラメエンマムシを再び空港地内で採集.

- 月刊むし, (324): 43.
 林 成多, 2018. 島根県におけるアラメエンマムシの記録と生態的知見. ホシザキグリーン財団研究報告, (21): 79-86.
 丸山宗利, 2008. アラメエンマムシを福岡県本土で採集. 甲虫ニュース, (163): 9.
 Ohara, 1994. A revision of the superfamily Histeroidea of Japan (Coleoptera). Insecta Matsumurana N. S., 51: 132-135.
 乙部 宏, 2015. アラメエンマムシ. 三重県レッドデータブック 2015, 168.
 高橋 徹, 1997. アラメエンマムシの岡山県における記録. 月刊むし, (319): 45.
 塚本圭一・新居悟・森 正人・稲垣政志・河原正和・西野洋樹・下野誠之・渡口弘樹, 2017. 奈良公園糞虫観察会報告 (第6回~7回). 鯉角通信, (35): 19-25.
 釣巻岳人, 2006. アラメエンマムシを埼玉県で採集. 昆虫と自然, 41(14): 39.
 上野俊一・黒澤良彦・佐藤正孝 (編), 1985. 原色日本甲虫図鑑 (II), 514 pp.
 宇都宮靖博, 2010. アラメエンマムシとムモンオオハナノミを長崎県大野原で採集. 二豊のむし, (48): 136.
 山口県, 2002. レッドデータブックやまぐち, 513 pp.

(北山健司 573-0066 枚方市伊加賀西町2-6-410)

「ヒメドロムシ・サミット 2018」のお知らせ

開催日	2018年9月29日(土) 13:00~16:30 (12:30 受付開始)
場所	北九州市立自然史・歴史博物館 1階ガイド館
演者(予定)	上手雄貴, 中島淳, 林 成多, 吉富博之, 小川直記
対象	小学校高学年以上が望ましい
人数	200名程度
懇親会	18:30~ (一般参加可, 小倉市内の角打ちで最大50名を予定)
参加	事前申し込み制でフォーム(右のQRコード)より
その他	詳細は情報が確定次第, 魚部のSNSでお知らせします



(上野由里代 NPO 法人北九州・魚部)